



一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団
Japan Baptist Medical Foundation

バプテスト眼科だより



Baptist eye clinic column ①

白内障 — かすみや見えにくさはありませんか？

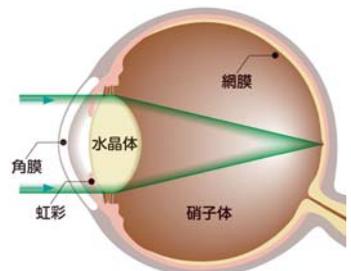
バプテスト眼科クリニックでは年間4万人以上の患者さんが受診しています。その中でも一番多いのが白内障の患者さんです。ほとんどの白内障は病気ではなく老化現象の一種で、60歳代で70%、**80歳代ではほぼ100%が白内障になる**と言われています。白内障は目の中でレンズの働きをしている水晶体（すいしようにたい）が白く黄色く濁る疾患であるため、私はよく『白内障は白髪と同じような状態』と説明しています。

白内障による視力低下は早ければ40歳代で出てくる方もおられます。これは水晶体の濁りがちょうど真ん中から進行してきたため、周辺から進行した場合は視力低下は70歳代頃になってからです。10～30歳代で白内障手術を受ける場合は外傷やアトピー性皮膚炎などの病気の合併症として白内障になる方がほとんどです。

点眼では水晶体が一度濁ってしまったものを戻すことはできず、**根本的な治療は手術になります。**



かとう ひろあき
医師 加藤 浩晃



白内障手術の方法

- 手術時はベッドで仰向きに寝てもらい、執刀医は椅子に座って顕微鏡を見ながら手術を行います。
- 麻酔は、局所麻酔で行います。

点眼麻酔（目薬だけの麻酔）もしくは点眼麻酔+テノン嚢下麻酔（のう か ますい白目の横に麻酔薬をしみこませる麻酔）を行います。テノン嚢下麻酔をする時には薬がしみこむ際に、目が重い感じがします。



- ① 角膜（黒目）と強膜（白目）の境目の辺で、2～3mmの創口を作成します。
- ② 水晶体の周りを包んでいる嚢（のう）という膜の前面（ぜんのう前嚢）を円形にくりぬきます。濁った水晶体を超音波で細かく砕いてから吸引して、水晶体嚢（すいしょうたいのう水晶体の袋）だけ残します。
- ③ 残した水晶体嚢（水晶体の袋）に新しい眼内レンズを挿入して手術を終了します。

TOPICS トピックス

『トーリック眼内レンズ』が使えます！ ※トーリック=乱視矯正

トーリック眼内レンズとは乱視も減らすことができる眼内レンズのことです。通常の白内障手術では、もともとあった近視や遠視は減らしたりすることができますが、乱視は減らすことができなかつたため、手術後も乱視が残りました。

そのため、乱視度数が強い方は、術後に乱視を眼鏡などで矯正する必要がありました。新しい『トーリック眼内レンズ』はレンズに乱視の矯正部分が入っているので、白内障手術後に乱視を軽減させることが期待できます。

白内障手術 Q & A

Q 白内障手術は日帰りで行えますか？

A 当院では原則として白内障手術は日帰りで行っています。ただし、翌日に術後の診察がありますので、遠方の方は入院にて手術を行うことも可能です。

Q 白内障手術の費用はいくらですか？

A 保険が使えて、外来手術の場合、片眼手術 1割負担で約2万円、3割負担で約6万円です。トーリック眼内レンズを使用した場合も上記の費用と変わりません。

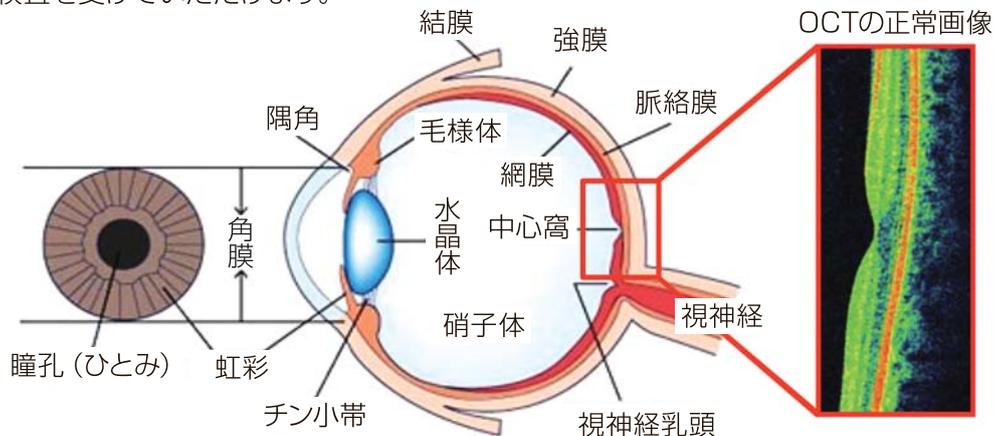
※上記はおよその費用です。患者様の目の状態により費用は変わります。

目にもCT検査があるって本当？

人間ドックや健康診断で体の精密検査としてCT検査がありますが、目にもCT検査のような検査があるのをご存知でしょうか？ OCT検査 (Optical Coherence Tomography : 光干渉断層計) とって、網膜 (カメラで例えるとフィルムにあたる部分) の断層画像を撮影することができる検査です。

OCT検査により、今までの診察だけでは分かりにくかった網膜の状態が、簡単に診断できるようになりました。この画期的な検査は網膜の病気に対する治療方針の決定や、治療効果の判定に役立てることができません。OCT検査を必要とする代表的な疾患は、黄斑円孔、黄斑上膜、糖尿病黄斑症、黄斑浮腫、加齢黄斑変性、網膜剥離、緑内障などです。

OCT検査はあごと顔を固定し機械の中をのぞくだけのごく簡単な検査です。症状に応じては瞳を開く目薬を点眼し、散瞳した状態で検査を行う必要がありますが、検査にかかる時間としては片目で1分以内です。眼の負担も少なく検査を受けていただけます。



Relay column

スタッフによるリレーコラム

看護師長 岡田 敦子
あがだ あつこ

2011年の世相を表す漢字として選ばれた一字は『絆』でした。

バプテスト眼科クリニックが開院して13年、地域の皆様だけでなく遠方からもお越しいただける施設に成長できましたのも、皆様との絆があったからだと深く感謝しております。たくさんの方々に来ていただけるようになった今、皆様の普段知りたいことや、不安に思われていることなど、質問にお答えする機会が少ないのではと危惧した職員の声から今回この眼科だよりを考えることになりました。

眼科だよりで私たち職員の働きや、情報を知っていただくことで、皆様の疑問の解消や、職員を身近に感じていただければ大変うれしく思います。

ここで職員紹介ですが、看護師は普段病棟と手術室で働いています。

病棟ではもちろん白衣を着ていますが、青い手術着の職員を見かけたことがあるのではないのでしょうか？

これは手術担当の看護師です。手術のことで心配事などお持ちの方は遠慮なく声をおかけください。

眼科だよりを通じてこれからも皆様と私たち職員との『絆』が広がっていくことを願っております。

● 屈折矯正手術 (レーシック) 説明会

バプテスト眼科クリニックでは月に1~2回、屈折矯正手術に関する説明会を実施しています。眼鏡やコンタクトに代わる屈折矯正手術について詳しくご説明いたします。



現在レーシック(LASIK)・エピレーシック・フェイクックIOL(有水晶体眼内レンズ)などさまざまな屈折矯正手術があります。最近では円錐角膜も手術で治療可能になっています。

自分に本当に適した屈折矯正手術を選ぶために必要な基本的な知識を提供いたします。

近視や、遠視、乱視などで、お悩みの方は、是非お気軽にお越し下さい。



日 時: 2012年4月28日(土)、5月12日(土)

午後3時より(約1時間程度)

※上記以降の日程はお問い合わせください

場 所: バプテスト眼科クリニック4F ホスピタリティールーム

参加費: 無料

● 特殊外来 (専門外来) のご案内

バプテスト眼科クリニックではより専門的な診察・治療に対応するために眼科の各分野にわたって特殊外来を設置しています。

	月	火	水	木	金	土
午前	緑内障 網膜		角膜	角膜 (第4週)	網膜	
午後	ぶどう膜 (1・3・5週) 眼形成 (2・4週)	屈折矯正 (2・3・4週) 網膜	屈折矯正	角膜・ ドライアイ (月1回) 網膜	屈折矯正	屈折矯正

※特殊外来は休診の場合もありますのであらかじめお電話でご確認ください

TEL / 075-721-3800

日本バプテスト病院の基本理念は**全人医療**です。

人間は「からだ、こころ、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

バプテスト眼科だより NO.1 2012年4月発行 発行/バプテスト眼科クリニック 編集/バプテスト眼科クリニック広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト眼科クリニック <http://www.eye-clinic.gr.jp/>

バプテスト訪問看護ステーション <http://www.jbh.or.jp/sisetsu/houmonkango.html>

バプテスト在宅ホスピス緩和ケアクリニック <http://www.jbh.or.jp/bhh/>

日本バプテスト看護専門学校 <http://www.jbsn-kyoto.com/>